

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成18年8月31日(2006.8.31)

【公表番号】特表2002-525643(P2002-525643A)

【公表日】平成14年8月13日(2002.8.13)

【出願番号】特願2000-565347(P2000-565347)

【国際特許分類】

G 02 B 6/00 (2006.01)
F 21 S 2/00 (2006.01)

【F I】

G 02 B 6/00 3 2 6
G 02 B 6/00 3 6 6
F 21 S 1/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成18年6月16日(2006.6.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】コアと、前記コアの周縁部に前記コアよりも低い屈折率を有するクラッドとを備えたライトファイバであって、

前記クラッドの少なくとも内側周縁部に共押し出しにより形成された光拡散反射部分を有することを特徴とし、

光拡散反射部分を介して前記コアから漏れ出る光の輝度が、光拡散反射部分の前方に前記コアから出射された光の輝度の約25%以下であるライトファイバ。

【請求項2】前記光拡散反射部分が、前記コアと接触していることを特徴とする請求項1に記載のライトファイバ。

【請求項3】コアと、前記コアを被覆するクラッドと光拡散反射部分とより成るライトファイバの製造方法に於いて、

コアを構成する光透過性材料の屈折率よりも低い屈折率を有する樹脂材料と、光拡散反射性材料とを共押し出しして、

前記クラッドの少なくとも内側周縁部に、前記光拡散反射部分を形成することを特徴とする上記ライトファイバの製造方法。